

平成 18 年度事後評価シート（平成 17 年度に実施した施策）

施策番号	- 1 - (3)	評価年月	平成 18 年 4 月
施策名	酸性雨・黄砂対策	担当部局	地球環境局
		評価者	環境保全対策課長 小川 晃範

施策の位置づけ

第二次環境基本計画における位置づけ(第3部)			平成 17 年版環境白書における位置づけ(201ページ以降)		
政策(章)	2 章	環境保全施策の体系	政策(章)	2 章	大気環境の保全
施策(節)	1 節	1 地球規模の大気環境の保全	施策(節)	2 節	酸性雨・黄砂に係る対策
その他関連する個別計画		-			

環境白書内「平成 17 年度環境の保全に関する施策」より該当箇所を記載

施策について

施策の目標	< 施策の概要及び求める成果 > 東アジア地域において、「東アジア酸性雨モニタリングネットワーク(EANET)」及び調査研究を国際的に協調して進め、国内においては長期モニタリング計画に基づくモニタリングの実施を行うことにより、酸性雨対策を推進するとともに、北東アジア地域における黄砂モニタリングネットワークの確立及び国内モニタリングを進めることで黄砂対策を推進する。				
	予算動向		H15 年度当初	H16 年度当初	H17 年度当初
	金額(単位:千円)	563.624	499.459	468.582	
	一般会計	563.624	499.459	468.582	
	特別会計	0	0	0	

施策の目標に対する総合的な評価

EANET は 2001 年(平成 13 年)から本格稼働を開始し、共通手法を用いた酸性雨モニタリングなどの活動を推進している。我が国は、EANET のネットワークセンターに指定されている(財)日本環境衛生センター酸性雨研究センターと協力しつつ EANET への積極的な貢献に努めている。国内においては、EANET の手法に併せた長期モニタリング計画に基づき調査を行い、酸性雨による影響等について評価しており、目標達成に向け進展があった。 黄砂については、アジア開発銀行等による国際プロジェクトに貢献するとともに、国内におけるモニタリングを推進しており目標達成に向け進展があった。

残された課題・新たな課題

EANET の活動基盤の強化等将来的な発展についての協議。 これまでの国内酸性雨調査結果の総括的分析等による一部湖沼周辺における酸性雨の影響の疑いに対する対策。 アジア開発銀行等による国際プロジェクトにおける、黄砂のモニタリングネットワーク構築等の検討。

今後の取組

EANET については、将来的な発展について協議されることとなっており、この協議に我が国として意見を提案する等積極的に貢献する。 国内における酸性雨の影響が疑われる一部湖沼周辺において酸性化のメカニズムの解明等に向けた重点的な調査を実施する。 アジア開発銀行等による国際プロジェクトについては、特に我が国に多くの専門家を有する黄砂モニタリングの分野において技術協力するなど積極的に貢献するとともに、国内におけるモニタリングネットワークを整備する。

施策の方向性		施策の改善・見直し
	-a	施策の重点化等
	-b	施策の一部の廃止・完了・休止・中止
		取組みを引き続き推進
		施策の廃止・完了・休止・中止
		機構要求を図る
		定員要求を図る

今後の施策の方向性	予算要求等への反映	
	機構・定員要求への反映	-

当該施策の中の下位の目標及び指標等

下位目標 1	EANET の活動や酸性雨に関する国際協力を推進するとともに、酸性雨による環境影響を把握するため、国内モニタリングによるデータを取得する。					
指標の名称	EANET モニタリング(酸性沈着)地点数 酸性雨モニタリング地点数 EANET 分析精度管理目標達成率					
指標年度・単位	単位	H15 年度	H16 年度	H17 年度	目標値	H - 年度
指標	地点	44	44	46		45 (H18 年度)
		31	31	31		31 (H19 年度)
	%	85.7	89.3	集計中(H18.10)	100	
目標を設定した根拠等	基準年	-		基準年の値	-	
	根拠等	長期モニタリング計画(環境省 平成 13 年 3 月)				
達成状況	<p>平成 17 年 11 月に我が国において EANET 政府間会合が開催され、EANET 参加国が、EANET への資金拠出のための確固とした基盤となる文書とその法的性格についての議論を開始することが決定され、我が国もこの合意形成に積極的に貢献した。</p> <p>長期モニタリング計画に基づき、酸性雨による環境影響を把握するためのデータを取得した。また、データを適切に取得するため、測定装置の更新等を行った。(棄却サイト数は、16 年度は 10 局、17 年度は 0 から 1 局と見込まれる。(自然災害等によるものを除く。))</p> <p>これまでの国内酸性雨調査の結果(過去 20 年間)に基づく総括的な分析等により平成 17 年度より 3 年間を目途として酸性雨の影響が疑われる一部湖沼において酸性化のメカニズムの解明等に向けた重点的な調査を実施した。</p> <p>EANET 参加国における酸性雨モニタリングの技術的能力向上のため、EANET の技術的なサポートを行うネットワークセンターに指定されている(財)日本環境衛生センター酸性雨研究センターの活動を支援するなどの国際協力を進めた。</p> <p>東アジア地域における酸性雨対策に向け、EANET の技術的なサポートを行うネットワークセンターに指定されている(財)日本環境衛生センター酸性雨研究センターの活動を支援するなど調査研究等を推進した。</p>					

下位目標 2	黄砂のモニタリングシステムや早期警戒システムの構築を通じ、発生予知、被害軽減等の黄砂対策を推進する。					
指標の名称	国内ライダー設置基数(カッコ内は環境省による設置基数)					
指標年度・単位	単位	H15 年度	H16 年度	H17 年度	目標値	H19 年度
指標	台	7 (1)	8 (2)	8(3)		8 (5)
目標を設定した根拠等	基準年	-		基準年の値	-	
	根拠等	-				
達成状況	アジア開発銀行等による国際プロジェクトと連携し、環境省による国内におけるライダー(レーザーを用いた黄砂の観測機器)の設置を進めた。					

評価・分析（必要性・有効性・効率性等の観点から簡潔に分析）

【必要性】

近年の東アジア地域は急速な工業化・都市化が進み、地理的な条件から我が国においても酸性雨の環境影響が深刻化することが懸念される。国際的連携の下での継続的なモニタリングの実施とともに、国際協力の強化、発生源に関する対策等が必要である。

黄砂は、近年中国等での被害が深刻化しており、北東アジアの共通懸念事項になっている。このため、国際プロジェクトを核とした国際的連携の下でモニタリングネットワークを形成し、データを収集し、発生源対策を実施することが必要である。

【有効性】

平成 17 年 11 月に我が国において EANET 政府間会合が開催され、EANET 参加国が、EANET への資金拠出のための確固とした基盤となる文書とその法的性格についての議論を開始することが決定された。

国内モニタリングによるデータが適切に取得されるとともに、ホームページ、CD-ROM により公開され、データ開示及びデータ利用の促進が図られた。

EANET 参加国（特に当初参加国）における酸性雨モニタリングの分析精度管理達成率の向上がみられるなど技術的能力の向上がなされた。また、新規参加国によるモニタリングデータの取得についても技術指導等を行い、モニタリングデータの国際社会への提示が促進された。

黄砂モニタリングネットワークの核となるライダー観測機器を環境省によって新たに設置し、観測を開始することにより、国際的に共有されるデータの獲得が可能となった。

【効率性】

コスト面を含め、より効果的なモニタリング体制の整備のため、特に酸性雨については策定した長期モニタリング計画に基づき、また、黄砂についても全国的な分布という観点から地点を選定し、効率的にデータの取得ができた。

特記事項

< 昨年からの変更点 >

目標体系の見直しにより、昨年度評価書の下位目標 1～3 を統合・整理して今回新たに下位目標 1 とした。また、その他下位目標等の表現についても見直しを図った。

< 内閣としての重要施策等 >

-

予算事項（事務事業）について

当該施策に関する主な政策手段等（法律・税制等）

-

下位目標 番号	関連する予算事項名及びその予算額(千円)	H17 当初			H18 当初		H19 反映
1	東アジア酸性雨モニタリングネットワーク拠出金	119,067			123,519		
	国内酸性雨モニタリング推進費	261,479			243,028		
	酸性雨調査研究費	44,671			64,644		
2	黄砂対策推進費	28,368			26,649		
	黄砂による大気汚染物質の輸送に係る調査研究費	15,000			13,875		

終期を迎えた予算事項についての分析・検証

予算事項 番号	分析・検証	今後の対応策
-	-	-

< 別紙 > 政策効果把握の手法及び関連指標

施策番号 及び施策名	- 1 - (3) 酸性雨・黄砂対策	下位目標 1
指標名	EANET モニタリング(酸性沈着)地点数 酸性雨モニタリング地点数 EANET 分析精度管理目標達成率	
指標の解説	EANET 参加国が実施しているモニタリング地点数 長期モニタリング計画に基づき、国内で実施しているモニタリングの地点数 EANET 参加国が実施している精度保証・精度管理における管理目標値の達成状況	
評価に用いた 資料等	EANET 年次報告書 酸性雨対策調査取りまとめ EANET 分析機関間調査報告書	



指標に影響を 及ぼす外部要因	-
-------------------	---

施策番号 及び施策名	- 1 - (3) 酸性雨・黄砂対策	下位目標 2
指標名	国内ライダー設置基数	
指標の解説	国内に設置されたライダーの設置数	
評価に用いた 資料等	環境省資料	



指標に影響を 及ぼす外部要因	-
-------------------	---